

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 グローベルス
 コード番号 3528 URL <http://www.gro-bels.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久永 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 牛川 好明
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

TEL 03-3470-8411

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	746	—	△289	—	△341	—	△346	—
20年3月期第1四半期	4,135	20.5	341	59.4	292	65.5	290	64.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△5.95	—
20年3月期第1四半期	4.99	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第1四半期	28,731	—	9,535	—	33.2	—	164.01	—
20年3月期	30,894	—	10,230	—	33.1	—	175.97	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 9,535百万円 20年3月期 10,230百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	6.00	6.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	3,300	△59.6	△260	△138.2	△400	△172.1	△410	△173.9	△7.05
通期	14,000	△1.1	500	△48.4	220	△68.4	200	173.0	3.44

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	59,000,000株	20年3月期	59,000,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期	863,320株	20年3月期	862,360株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	21年3月期第1四半期	58,137,251株	20年3月期第1四半期	58,140,671株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報をご参照ください。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における首都圏分譲マンション市場は、販売価格の上昇による購入者の買い控え傾向に加え、販売が長期化するなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社は、「新生グローバルス 創業元年」のスローガンのもと、「グローバルマンション」ブランドの更なる浸透を目標に掲げ、「お客さま第一主義」「品質性能ism」の基本方針のもと、主に都心部を中心に「好企画・高品質」マンションを追求した競争力の高い新築分譲マンションの供給に注力し、事業展開を図ってまいりました。

しかしながら、当第1四半期におきましては、売上高は7億46百万円(前年同期比81.9%減)、営業損失は2億89百万円(前年同期は営業利益3億41百万円)、経常損失は3億41百万円(前年同期は経常利益2億92百万円)、四半期純損失は3億46百万円(前年同期は四半期純利益2億90百万円)となりました。これは、当第1四半期に竣工引渡物件がなかったこと(前年同期は2物件の竣工引渡物件)に加え、販売長期化の影響などによるものであります。

なお、主力のマンション分譲におきましては、当第1四半期において74戸、25億64百万円(前年同期96戸、32億91百万円)の新規契約をいたしました。その結果、マンション分譲の当第1四半期末における契約済未引渡残高は72戸、25億94百万円(前年同期55戸、18億79百万円)となりました。

これらにより、マンション分譲の当第1四半期売上高と、第2四半期会計期間の売上高に寄与する契約済未引渡残高の合計は53戸、19億32百万円となり、第2四半期累計期間の売上高計画の64.9%を確保いたしました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産

(流動資産)

当第1四半期末における流動資産は、前事業年度末に比べ21億53百万円減少して261億95百万円となりました。これは主に、マンション事業用地の取得等によりたな卸資産が9億5百万円増加した一方、現金及び預金が30億70百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期末における固定資産は、前事業年度末に比べ8百万円減少して25億36百万円となりました。このうち、有形固定資産は10億49百万円となり16百万円減少しております。これは主に、賃貸マンションの売却等によるものであります。無形固定資産は10百万円、投資その他の資産は14億76百万円となり、それぞれ5百万円、2百万円増加しております。これは主に、ソフトウェアが5百万円、敷金が6百万円増加したことによるものであります。

(2) 負債

当第1四半期末における負債は、前事業年度末に比べ14億67百万円減少して191億96百万円となりました。これは主に、マンション分譲事業に係る引渡し未了の販売用不動産の売買代金である前受金が1億88百万円増加した一方、建築工事代金の支払に係る支払手形、工事未払金が12億64百万円、マンション分譲事業に係る借入れが4億44百万円減少したことによるものであります。

(3) 純資産

当第1四半期末における純資産は、前事業年度末に比べ6億95百万円減少して95億35百万円となりました。これは主に、当四半期純損失3億46百万円の計上および剰余金の配当3億48百万円の実施により利益剰余金が6億94百万円減少したことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期における業績は、概ね順調に推移しており、平成20年5月15日に公表いたしました第2四半期累計期間および通期の業績予想については変更ありません。

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,844,460	5,914,980
売掛金	9,749	19,760
販売用不動産	5,777,854	4,857,910
仕掛販売用不動産	10,460,911	10,669,593
開発用不動産	6,681,211	6,487,215
繰延税金資産	56,400	56,000
その他	370,135	348,985
貸倒引当金	△5,691	△5,542
流動資産合計	26,195,030	28,348,902
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	638,309	646,748
工具、器具及び備品(純額)	1,006	1,076
土地	410,675	418,935
有形固定資産合計	1,049,991	1,066,760
無形固定資産	10,269	4,332
投資その他の資産		
投資有価証券	21,979	22,528
繰延税金資産	1,368,780	1,369,276
その他	85,675	82,445
貸倒引当金	△77	△62
投資その他の資産	1,476,357	1,474,188
固定資産合計	2,536,618	2,545,281
資産合計	28,731,648	30,894,184
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,889,006	2,537,917
工事未払金	941,315	1,556,740
1年内返済予定の長期借入金	10,777,500	7,442,500
未払法人税等	5,950	15,196
前受金	240,060	51,885
賞与引当金	15,134	9,310
その他	319,763	266,953
流動負債合計	14,188,731	11,880,503
固定負債		
長期借入金	4,890,000	8,669,000
退職給付引当金	46,173	39,952
役員退職慰労引当金	55,220	57,045
その他	16,494	17,224
固定負債合計	5,007,887	8,783,221
負債合計	19,196,618	20,663,725

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	6,987,456	6,987,456
利益剰余金	1,637,141	2,332,095
自己株式	△91,720	△91,605
株主資本合計	9,532,878	10,227,947
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,151	2,511
評価・換算差額等合計	2,151	2,511
純資産合計	9,535,030	10,230,459
負債純資産合計	28,731,648	30,894,184

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

当第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
売上高	746,511
売上原価	670,936
売上総利益	75,575
販売費及び一般管理費	364,935
営業損失(△)	△289,360
営業外収益	
受取利息及び配当金	60
株式売買利益返還金	14,335
その他	4,363
営業外収益合計	18,759
営業外費用	
支払利息	64,921
その他	5,928
営業外費用合計	70,850
経常損失(△)	△341,451
特別利益	
固定資産売却益	1,306
特別利益合計	1,306
特別損失	
固定資産売却損	4,733
特別損失合計	4,733
税引前四半期純損失(△)	△344,878
法人税、住民税及び事業税	950
法人税等調整額	300
法人税等合計	1,250
四半期純損失(△)	△346,128

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期損益計算書

前第1四半期累計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
	金 額
I 売上高	4,135,421
II 売上原価	3,343,221
売上総利益	792,199
III 販売費及び一般管理費	450,616
営業利益	341,583
IV 営業外収益	11,206
V 営業外費用	60,432
経常利益	292,357
VI 特別利益	3,246
VII 特別損失	4,243
税引前四半期純利益	291,360
法人税、住民税及び事業税	950
法人税等調整額	—
四半期純利益	290,410